

水路等転落事故防止対策【道路】対策箇所一覧表【継続対策】

【赤坂学区】

※2022年度（令和4年度）再編前の旧学区表記

地区	対策 地区 番号	対策が必要な理由	対応課	対応 完了 年度	延長 (m)
赤坂	1	水路はないが、石積みの高さあり。路肩に転落防止柵がない	農林整備	2023	20
赤坂	2	水路のまでの高さがあり、路肩に転落防止柵がない	道路整備①	2024	85
赤坂	3	ガードレールはあるが、道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵に変更	道路整備①		10
赤坂	4	水路のまでの高さがあり、路肩に転落防止柵がない	道路整備①		100
赤坂	5	水路のまでの高さがあり、路肩に転落防止柵がない	道路整備①		110
赤坂	6	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵がない	道路整備①		120
赤坂	7	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵がない	道路整備①	2024	22
赤坂	8	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵がない	道路整備①		210
赤坂	9	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵がない	農林整備		30
赤坂	10	道路と隣地の段差が大きい。	道路整備①	2025	30

